

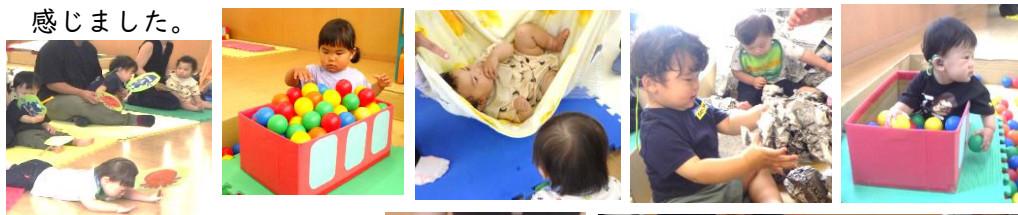
ひよこだより

和歌山ろう学校 幼児教室（ひよこ組） 令和8年 6月号 No.3

連日しとしと雨が降り、本格的な梅雨の季節を迎えました。お家の人と一緒に傘を差しながら来校し、雨が降る様子を見て「あめ」の手話を真似したり、「ザーザー」という雨の音を感じたりしています。外に出られない日も、こどもたちは元気いっぱい！ボールや新聞で遊んだり、お気に入りの絵本を読んだりしてお家の人と楽しく遊んでいます。

6月の集団活動は、『感触あそび』！

7家族の参加があり、五感を使って楽しみました。絵本『ぴょん』に合わせてお家の人に「たかいたかい」をしてもらおうと、こどもたちはみんな大喜び！足を「ぴよんぴよん」させて期待をしていました。活動では、ボールプールや新聞紙、氷やスポンジなど、さまざまな感触コーナーで遊びました。「冷たいね」「ビリビリしたね」とお家の人優しく添えるオノマトペや手話が、楽しさをさらに引き出してくれ、自分の「好き」「苦手かも」という感覚をじっくり味わっていました。また、目の前でガリガリと氷を削る様子に興味津々のこどもたち！お茶のかき氷をパクッと食べると、ひんやり涼しげな表情を見せ冷たさを感じました。



保護者学級『セルフアドボカシーを育むために』

セルフアドボカシーとは、自分のきこえや不得意なことを周囲に説明し、「必要な配慮」を円滑に交渉できる力のことです。乳幼児期には、“自分が見えないところで何が起きているのか”を見せてあげる関わりが、セルフアドボカシーの力に繋がるとのことでした。

例① 泣いてもお母さんが来てくれないとき



例② 遊んでいる時にお母さんが突然行ってしまったとき



日々の生活の中で、少しでも丁寧な関わりを意識してみてください♪

駐車場の位置変更について

体育館大規模改造建築工事に係って送迎車の乗降場所の変更にご協力をいただきありがとうございました。これまで校内東側(正門入って左側奥の中庭)の駐車スペースをご利用いただいていたましたが、一端体育館の工事が終了したため、正門前(体育館前)の駐車スペースでの乗降に戻したいと思います。

なお、7月中旬頃に体育館工事の最終検査があります。その検査の結果次第では、再度工事を行う可能性があることを申し添えます。ご理解のほど何卒よろしくお願い致します。